

2012年3月期(第79期)
第2四半期累計 決算概要

Humanity and Technology
株式会社ユニバンス

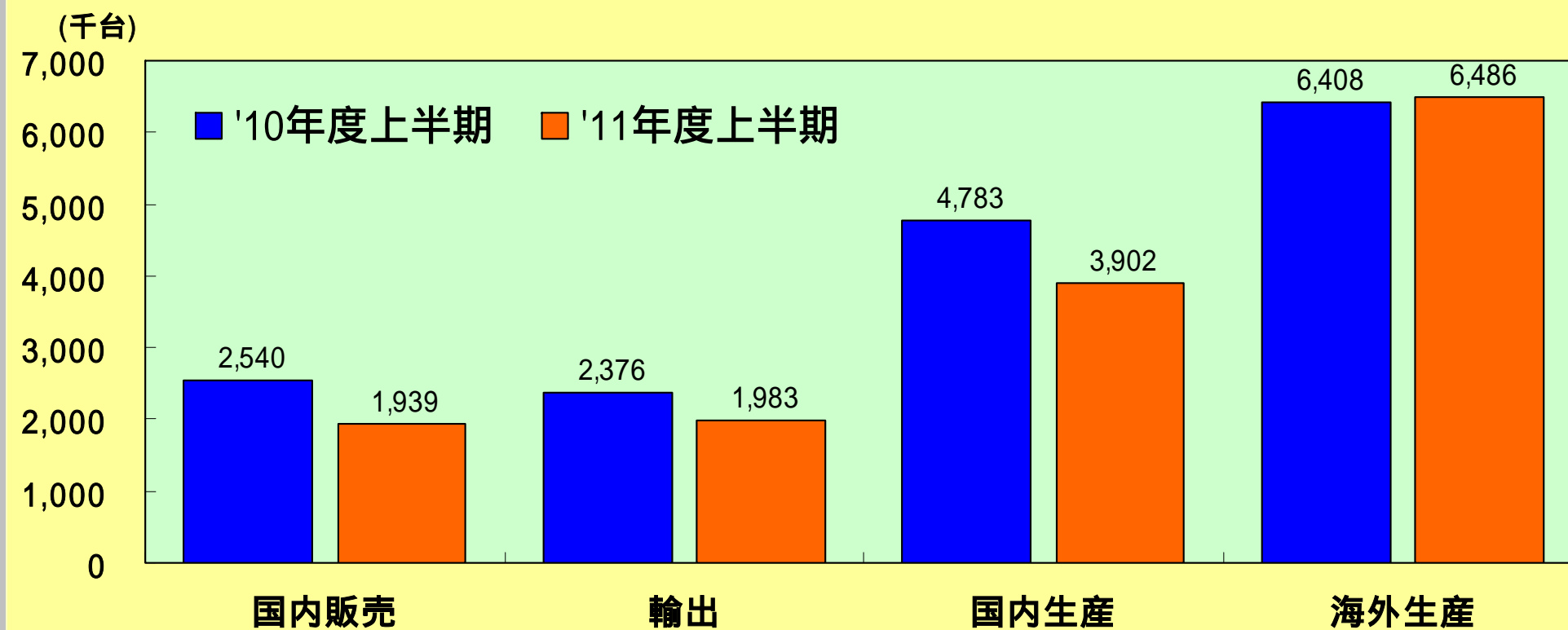
<http://www.uvc.co.jp/>

連結対象子会社

会社名		資本金	当社の 議決権比率	主要な事業内容
国内	株式会社遠州コム	10百万円	100%	特殊メッキ加工業
	株式会社ウエストレイク	15百万円	100%	物流容器の洗浄と管理
	富士協同運輸株式会社	10百万円	61.5%	貨物自動車送事業
海外	ユニバンス INC. (米国)	19百万US\$	100%	自動車部品の製造・販売
	P.T.ユニバンスインドネシア	6百万US\$	85%	同 上
	ユニバンスタイランド (2011年4月設立)	35百万バーツ	100%	同 上

持分法適用会社 株式会社富士部品製作所 (議決権比率 27.5%)

第2四半期累計 日系自動車メーカーの国内生産・販売・輸出、海外生産推移



資料 ・国内販売、輸出、国内生産:日本自動車工業会 ・海外生産:暦年(1月~6月)

国内生産:東日本大震災のサプライチェーン寸断の影響による減少(18.5%)

・国内販売: 23.7%

・輸出 : 16.7%

海外生産:北米、オセアニアを除く全地域で現地生産増加(+1.2%)

(第2四半期(4-6月)については、アフリカ地域を除く全地域で減少)

第2四半期累計 連結経営成績

(単位:億円)	'10年度 4-9月実績	'11年度 4-9月実績	前年度比較	
			増減額	増減比率
売上高	311.5	329.0	+17.4	+5.6%
営業利益	7.2	8.9	+1.7	+23.6%
経常利益	7.0	9.3	+2.2	+29.2%
当期純利益	5.8	9.1	+3.3	+56.9%
為替レート				
円/ドル	91.02	81.77	9.25	
ルビア/円	100.44	106.23	+5.79	

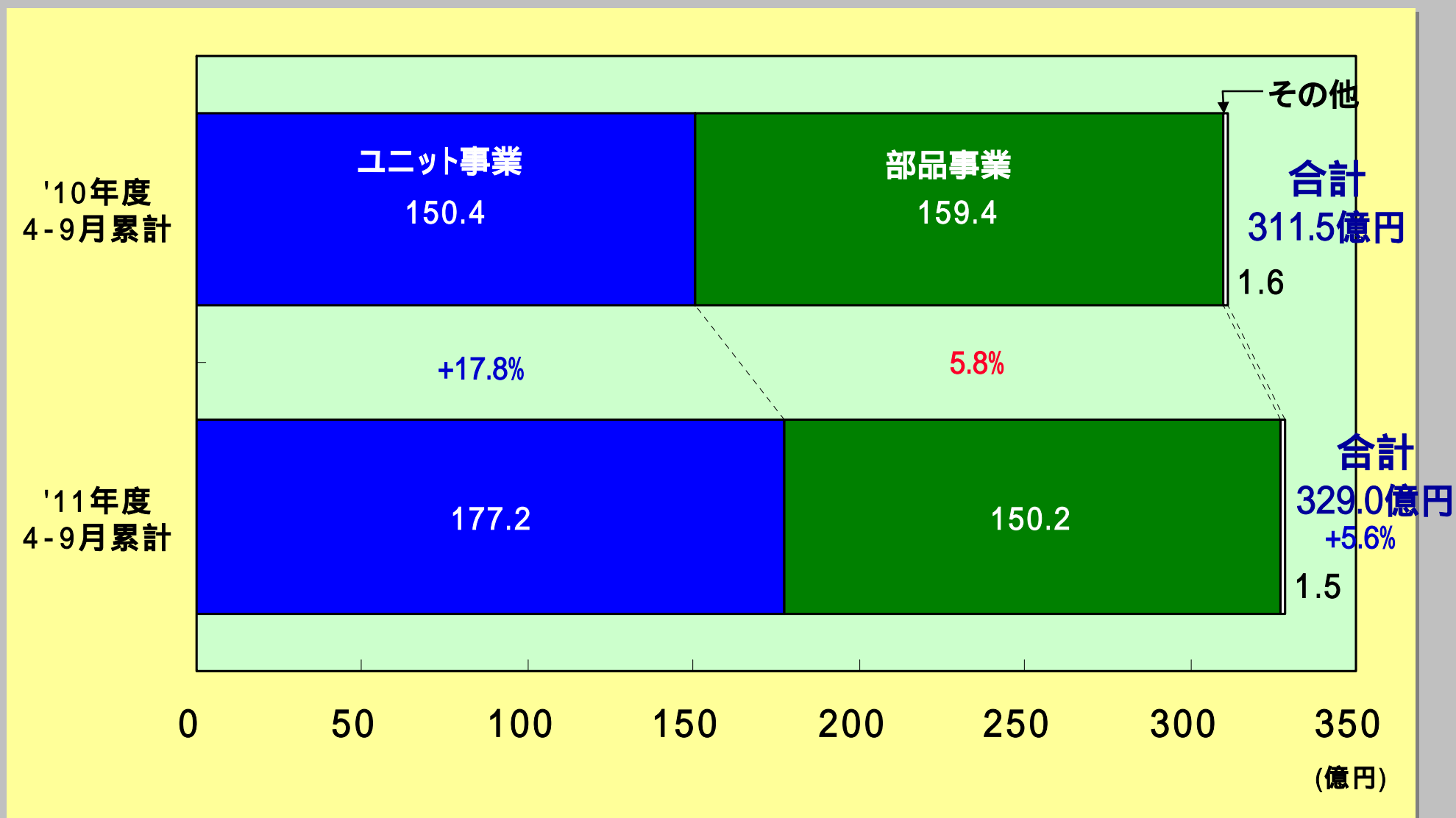
経常利益ベース：増収増益

- ・増収、および合理化により増益

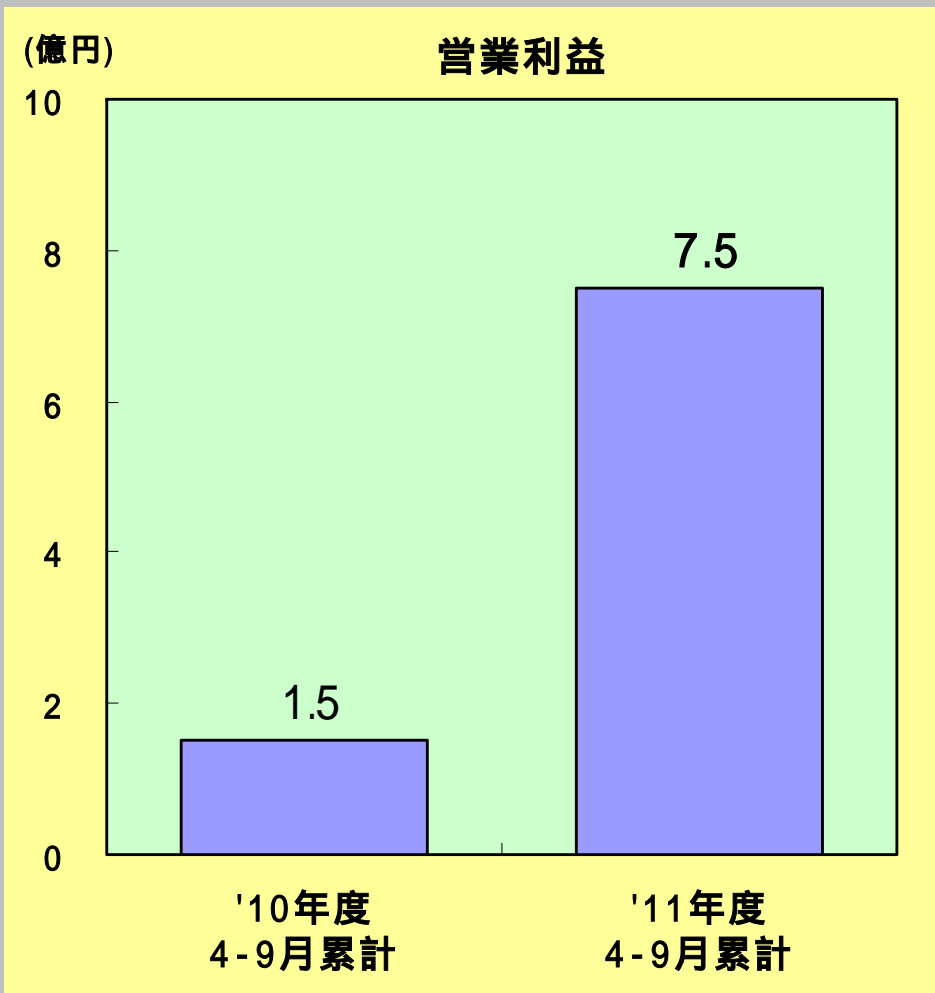
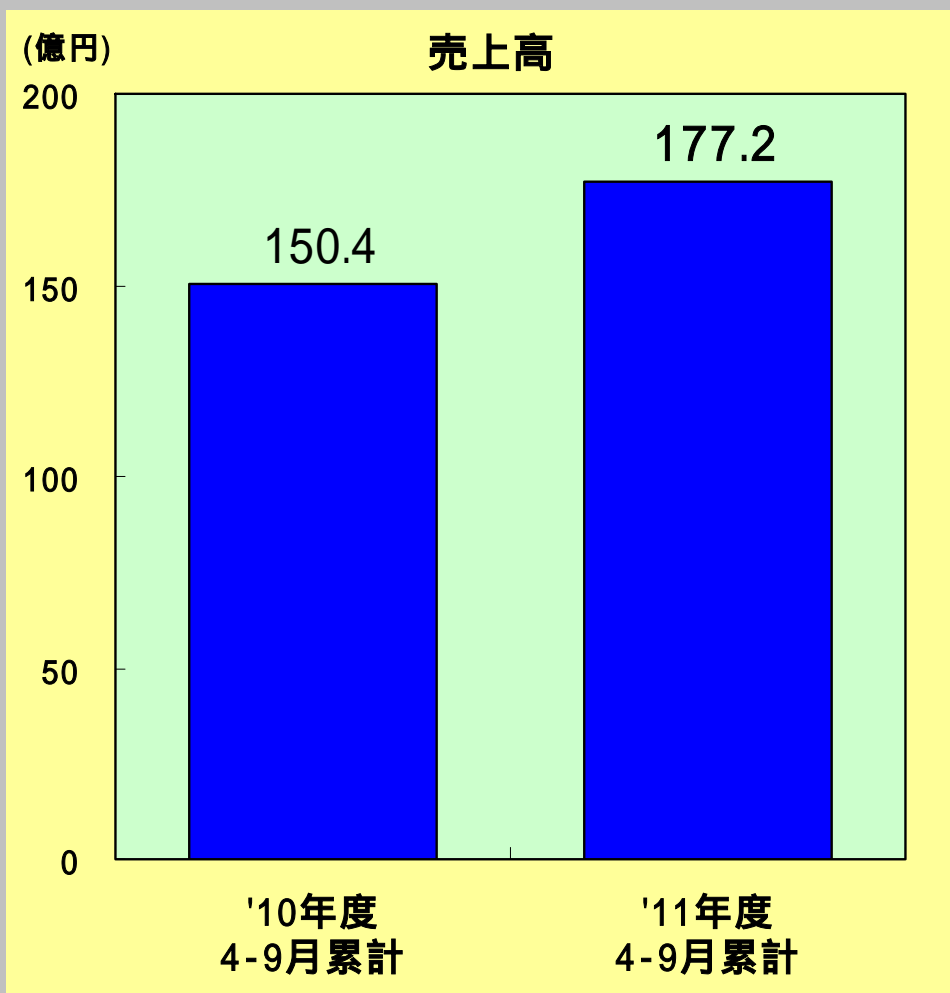
当期純利益ベース：増収増益

- ・前期：特別損失として約1.2億円を計上（資産除去債務等）

第2四半期累計 連結売上高(事業セグメント別)



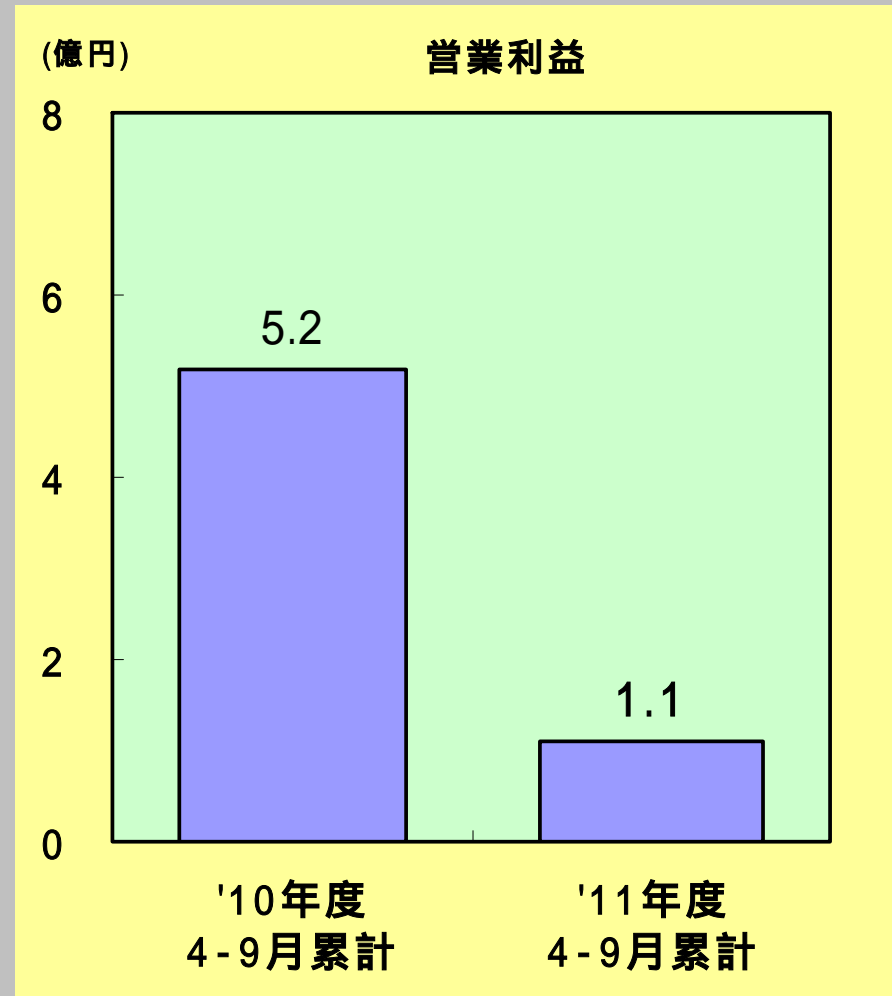
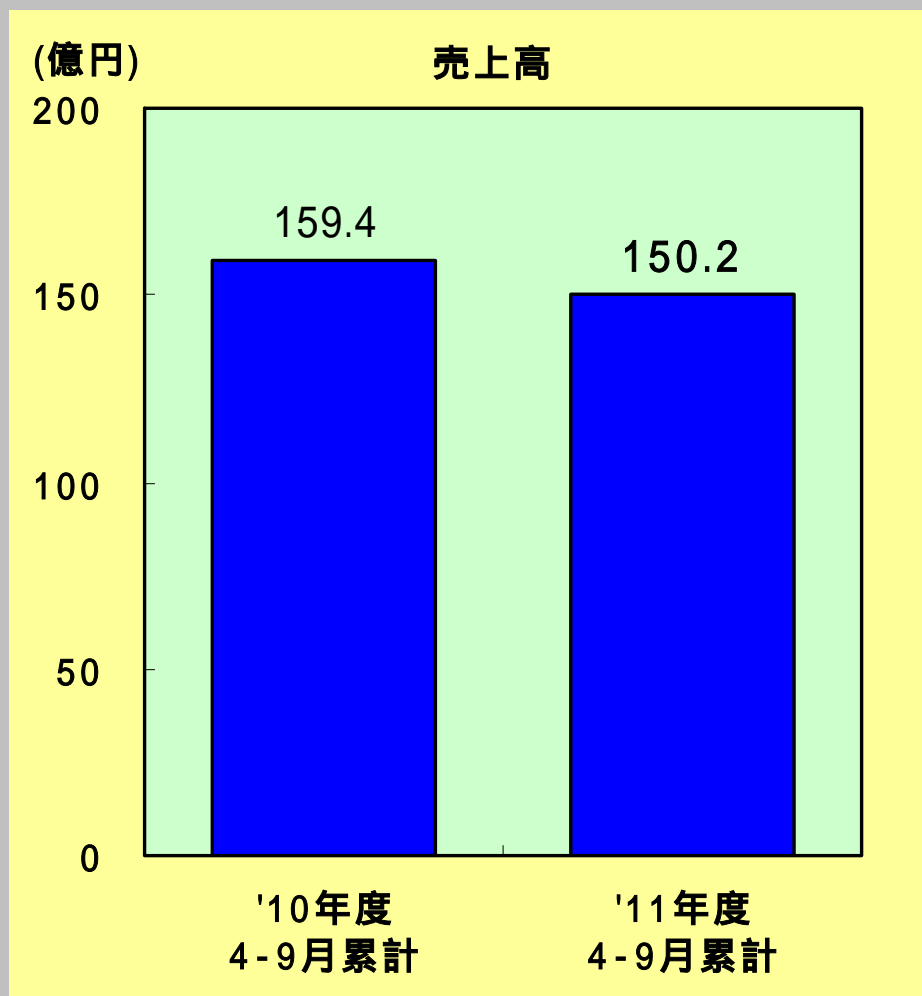
第2四半期累計 連結売上高、営業利益(ユニット事業)



増収増益

新規FF車用四輪駆動装置、及び北米向け農機用トランスミッションの増加による増収、及び合理化により増益。

第2四半期累計 連結売上高、営業利益(部品事業)

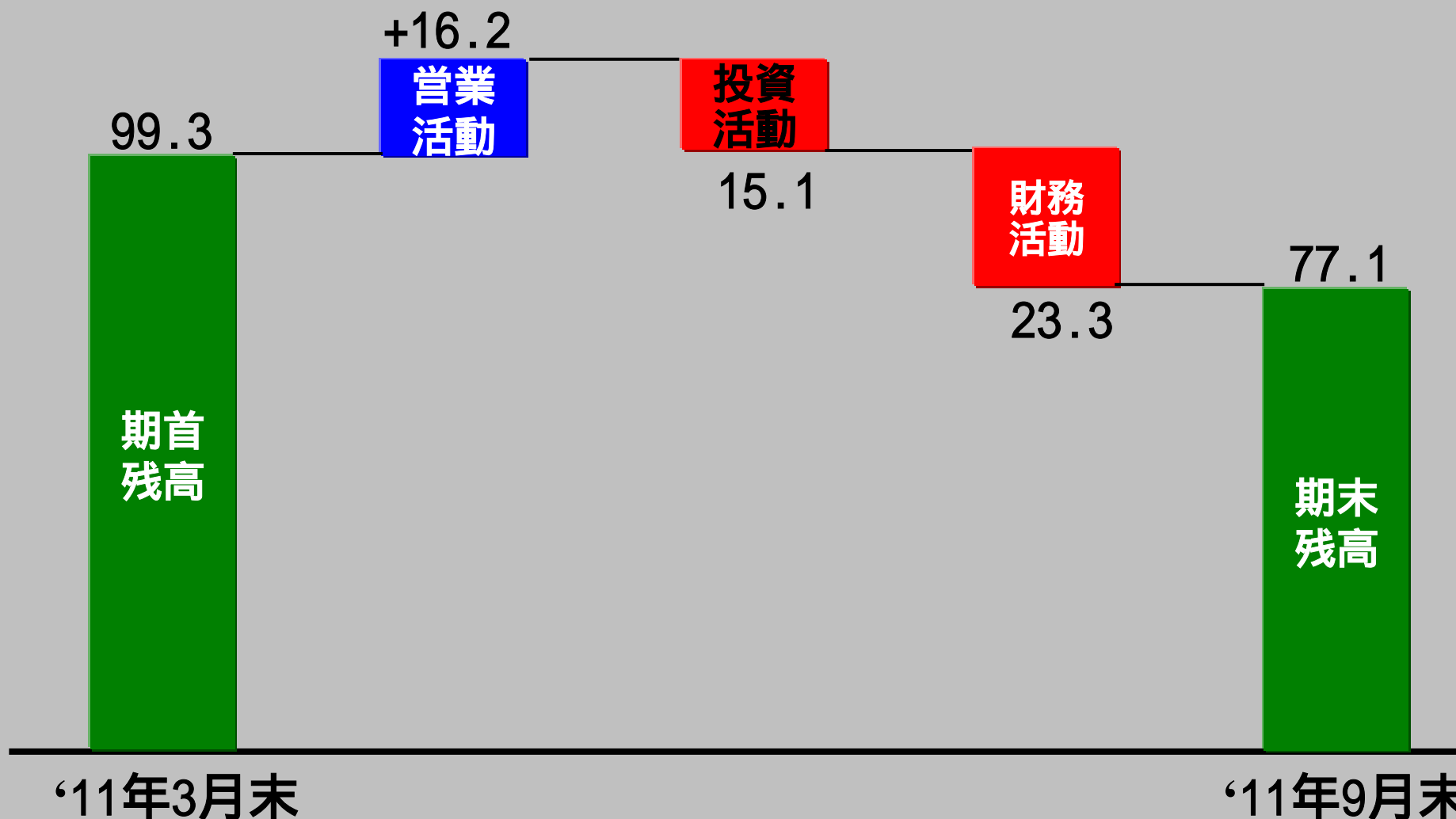


減収減益

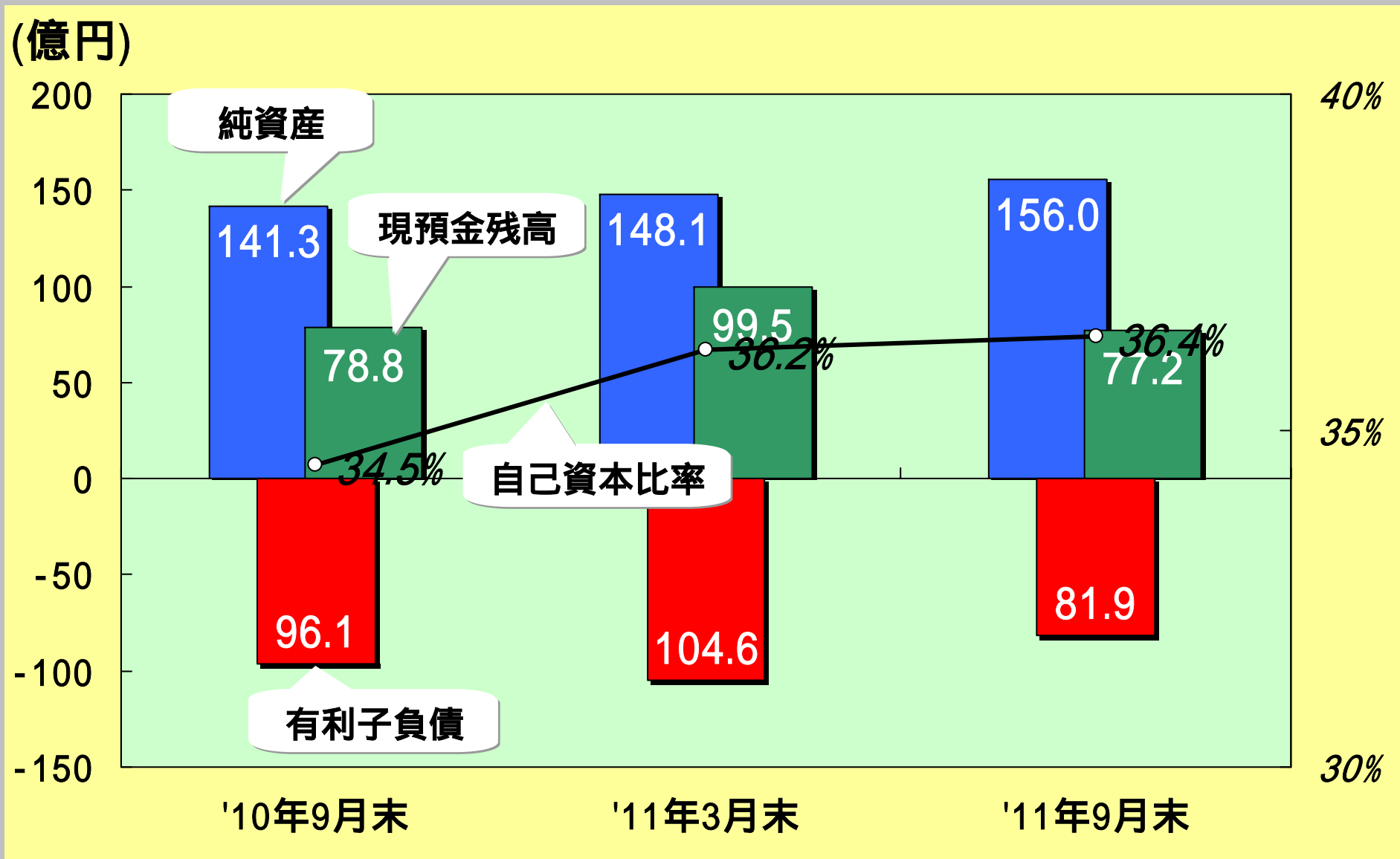
国内向け自動車部品の販売減少により、減収減益。

第2四半期累計 連結キャッシュフロー

(単位：億円)



第2四半期 連結有利子負債・自己資本推移



2012年3月期 連結通期業績予想

単位：億円	'10年度 通期実績	'11年度 通期予想	前年度通期比較	
			増減額	増減率
売上高	607.1	680.0	+72.9	12.0%
営業利益	12.9 2.1%	16.0 2.4%	+3.1	24.0%
経常利益	12.9 2.1%	16.0 2.4%	+3.1	24.0%
当期純利益	11.7 1.9%	16.0 2.4%	+4.3	36.8%
配当金	5円	7円	+2円	

(通期予想為替レート ¥80/\$ Rp.108/¥)

営業利益、当期利益ベース : 增收増益

UNIVANCE CORPORATION



UNIVANCE
Humanity and Technology
UNIVANCE CORPORATION

<http://www.uvc.co.jp/>

将来見通しに関する注意事項

業績見通し等の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社として判断した見通しであり、その正確性を保証するものではありません。また、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があることを、ご承知おき下さい。投資に際しての最終的な判断は、お客様ご自身がなされるようお願い致します。